

福知山FM放送 第40回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成26年9月30日(火) 午後6時～

2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム

3. 出席状況 総委員数 5名
出席委員数 4名
出席委員の氏名 松田 規 委員
香月 芳雄 委員
藤田 佳宏 委員
森田 愛子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役 松井喜久夫
局長補佐 水寫孝彦

4. 議題 1) 福知山FM放送局概況報告
2) 放送番組全般に対するご意見
3) 次回番組審議会の開催日時について
4) その他

5. 議事の概況

- 1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役松井喜久夫が答申した。
- 3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 4) その他、代表取締役松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。

6. 審議の内容

1) 福知山FM放送局概況報告

代表取締役 松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

・台風・豪雨による防災放送について

8月の台風・豪雨をうけて以下の通りの放送を行った。

8月 9日(土) 17時10分 台風11号 避難準備情報発令～解除まで数回割込み

8月16日(土) 1時30分 避難勧告発令～解除まで数回割込み

8月24日(日) 13時50分 避難準備情報発令～解除まで数回割込み

・ 福知山市緊急告知ラジオについて

8月23日（土）福知山市が導入する防災情報緊急告知ラジオの割込放送連動装置導入工事を実施

2) 放送番組全般に対するご意見

松田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

(委員) このたびの8月豪雨で大きな被害をうけた福知山。これを後の教訓にするためにも豪雨災害のまとめの様な番組を放送してはどうか。

(事務局) まだ復旧途中のところもあるようだがもう少し落ち着いた頃に豪雨を教訓として振り返るような番組を検討したい。

(委員) 防災行政無線の屋外スピーカーの音は戸を締め切ってしまうと豪雨の中ではほとんど聞こえない。福知山市が導入する緊急告知ラジオが8月豪雨時にはまだ導入されていなかったことが悔やまれるが今後は心強いものになると思う。

(事務局) 福知山市の緊急告知ラジオは9月から本格的な稼働となり、局員が不在の時にも自動的に防災行政無線が割り込むことになっている。今回の豪雨を教訓にあらゆることを想定しながら中身を充実させていくことが必要と考えている。

3) 次回番組審議会の開催日時について

松田委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、平成26年11月25日（火）に決定した。

4) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。松田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第40回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成26年 12月 1日

ホームページに掲載 平成26年 12月10日

9. その他